

製品名: ウロモジュリンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87642**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | Calculated MW:71 kDa; Observed MW:90-105 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|----------------------|
| 遺伝子名 | Uromodulin |
| 別名 | THP; Urehd1; urehr4 |
| 遺伝子ID | 22242, 25128 |
| SwissProt ID | Q91X17, P27590 |
| 免疫原 | マウスウロモジュリンの組み換えタンパク質 |

背景

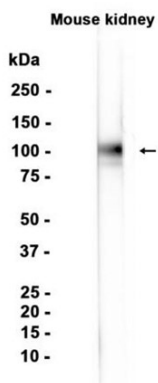
この遺伝子は、生理的条件下で哺乳類の尿中に最も多く含まれる糖タンパク質をコードしています。腎臓でグリコシルホスファチジ

ルイノシトールアンカー型タンパク質として合成され、タンパク質分解によって可溶性タンパク質として尿中に放出されます。ヘンレ上行脚の太い部分における水分と塩分のバランスを調節し、尿路感染症やシュウ酸カルシウム結晶の形成を予防すると考えられています。マウスでは、この遺伝子の欠損は、細菌感染症に対する感受性の上昇や腎臓におけるカルシウム結晶の形成と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



ウロモジュリンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、マウス脳腎臓抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。